



国府の文化と匠の技、日野の山川に育まれ
ひとづくり、ものづくり、まちづくりの活力みなぎる『元気な自立都市 越前』

越前市 広報

2012
1

Public Relations of echizen city

No.76



兵庫県豊岡市から2羽のコウノトリがやってきました 平成23年 越前市10大ニュース

市・県民税の申告は2/7～3/15の間に……………P 6

任期付職員と各種嘱託職員を募集します……………P 7

越前市内の「モノづくり企業」紹介ー井上リボン工業株式会社ー…P11

みんなの情報板・生活情報館ほか……………P12～20

—表紙写真—

兵庫県豊岡市からやってきた

つがいのコウノトリ(H23.12撮影)

新年のごあいさつ

自然と共生する絆のまちづくり



越前市長 奈良俊幸

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は越前市政の推進に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、昨年は東日本大震災をはじめ台風9号や12号に伴う水害など、多くの災害に見舞われた1年でした。

また、歴史的な円高や欧州の債務危機など、日本経済を取り巻く環境も厳しさを増しています。

越前市では、被災地の復旧・復興に向けた支援活動に精力的に取り組むとともに、原子力災害を含む防災対策や経済・雇用対策を積極的に推進しています。

昨年10月に決定した「平成24年度越前市当初予算編成方針」においても、「地域防災力の充実強化」と「経済・雇用対策の推進」を最重点項目と位置付け、メリハリのある予算編成を進めているところです。

この他、平成22年3月に閉店したショッピングセンター・シピィについては、営業再開に向けた工事が昨年12月に始まるとともに、市庁舎の建設問題についても、合併特例債の発行可能期間が5年間延長されることになったことから、この期間内の確実な庁舎建設に向け、庁舎とまちづくりの関係等について、総合的かつ慎重な検討を深めていきたいと考えています。

さて、昨年12月10日に待望のコウノトリのつがいが兵庫県から本市に移送され、市内での飼育・繁殖に向けた取組みが始まりました。

順調に産卵・孵化すれば、越前市で生まれ育ったコウノトリがやがて放鳥され、市内に定着することが期待されており、昨年3月に策定した「越前市コウノトリが舞う里づくり構想」の推進を図りながら、コウノトリが定着できる自然環境の保全再生と環境調和型農業の推進に取り組んでいく決意です。

本年も、人と人との絆づくりや自然との共生を重視した、安定感と安心感のある市政を目指してまいりますので、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶と致します。



▶12月10日にケージ内で放された直後のコウノトリ(右上)／地元白山地区の子どもたちによる飼育ケージのオープン(右下)／地元の皆さんで結成された「コウノトリ見守り隊」(中央下)／12月10日に白山いこい館内にオープンしたコウノトリPRコーナーの様子(左上)／同PRコーナーでは、ケージ内のコウノトリの様子がモニターで確認できます(上)



昨年12月10日 兵庫県豊岡市から 2羽のコウノトリがやってきました

昨年12月10日、コウノトリのつがい1組が兵庫県豊岡市の県立コウノトリの郷公園から中野町の飼育ケージに移送され飼育が始まっています。

移送当日は、コウノトリの到着を待ちわびる大勢の市民や関係者が見守る中、受入式が行われました。

トラックの荷台から2つの箱が降ろされ、地元白山地区の子どもたちによって飼育ケージの門が開かれました。箱の中から2羽のコウノトリが元気よく飛び出すと、会場からは歓声が起こりました。

2羽のコウノトリのうち、オスは、足環の色が白・緑で、平成9年5月12日東京都多摩動物園で生まれ、平成15年に兵庫県立コウノトリの郷公園に移送されました。メスは、足環の色が白・橙で、平成10年5月12日東京都多摩動物園で生まれ、平成15年に兵庫県立コウノトリの郷公園に移送されました。2羽は平成16年にカップルとなり、その春から3羽のヒナを育てました。これまでに11羽のヒナが巣立っています。

また、同日には白山いこい館に「コウノトリPRコーナー」がオープンしました。会場内では市や地域団体の活動を紹介したパネルや、コウノトリの餌になる生き物を観察できる水槽があるほか、飼育ケージ内のコウノトリの様子をモニターを通して見ることができると、コウノトリについて分かりやすく知ることが出来る施設になっています。

そして、地元白山・坂口地区の皆さんを中心に「見守り隊」を結成。飼育ケージの近くに見学者やコウノトリの外敵となる野生動物などが近づかないように見守り活動を行います。結成当日には実地研修を行い、監視場所を念入りに確認していました。

2羽のコウノトリは元気に新年を迎えています。皆さんも是非コウノトリを見に来てください。

なお、コウノトリは人慣れしていないため非常にデリケートです。マナーを守って見学するようお願いいたします。



▲決定したコウノトリイメージデザイン

通年 コウノトリが舞う里づくりを推進 市内で飼育がスタート

市では、国の特別天然記念物のコウノトリをシンボルに、「生きものと共生する越前市」を目指して、3月に「コウノトリが舞う里づくり構想」を策定し、同構想のシンボルとして白山地区に人工巣塔を設置したほか、イメージデザインを募集し、「えっちゃん」をモチーフにした新キャラクターが決定しました。

また、10月には自然や多様な生き物に囲まれた豊かな社会の実現に向けて、「2011コウノトリが舞う里づくり大作戦」を開催しました。

12月10日にはコウノトリの親鳥のつがい兵庫県より移送され、市内での飼育と定着推進事業が本格的にスタートしました。

通年 日本サッカー協会と「越前発夢協働事業」を推進

市と(財)日本サッカー協会(JFA)が平成21年に締結した協定に基づき、市を全国にPRする事業として、「第91回天皇杯全日本サッカー選手権大会」の賞状やポスター、チラシに越前和紙が採用されました。

市内全小中学校で実施している「夢の教室」では、10月に夢先生として元横綱・貴乃花親方が来越し、武生五中での夢を持つことの大切さについての授業の後、JFAの小倉会長と生き物を育む水田にドジョウの放流行い、翌日には市食育フェアにも参加されました。また、小倉会長による講演会も開催されました。



▲貴乃花親方による「夢の教室」



▲国道8号での救援物資の配付

1月 25年ぶりの大雪で公共交通機関がマヒ

1月31日の強い寒気の影響により、前日から雪が降り続き、平成元年の武生観測点の観測開始以来、最高となる積雪116センチを記録するなど、25年ぶり的大雪となりました。大きな被害は発生しませんが、国道8号や北陸自動車道が通行止めとなり、JRを含む公共交通機関は終日ストップしました。

市内では、国道8号に多くの車が立ち往生したことから、運転手などに救援物資を配布しました。

3月～ 東日本大震災、新潟・福島豪雨に市独自の支援

3月11日に発生した東日本大震災を受け、南越消防組合職員、市水道部局員、市保健師などを派遣し、さらに市独自のボランティアも4回派遣しました。

また、宮城県気仙沼市などの被災地に、市民から寄せられた義援物資や市への寄付金で購入した義援物資を計8回に渡って発送するとともに、市独自に義援金を被災地に寄贈するなど、積極的な被災地支援活動を行いました。

さらに、市内に避難された世帯に生活物資や見舞金の支給を行ったほか、被災地産の野菜・特産品の販売会なども開催しました。

7月の新潟・福島豪雨では、十日町市に給水タンク車を派遣して支援を行うとともに、9月からは三条市へ市職員1名を災害復旧のため派遣しています。



▲ボランティア派遣出発式の様子

3月～ 東日本大震災を教訓に防災体制を強化

東日本大震災を教訓に防災体制を強化するため、市では、3月14日に県に対して緊急要望を実施するなど、様々な要望活動を行い、また市議会では6月29日に「エネルギー政策の抜本的な見直し等を求める意見書」を全会一致で採択しました。

6月には市地域防災計画「原子力災害対策編」の準備会議、12月には市防災会議に専門部会を設置しました。また、10月に石川県七尾市と、11月には京都府宇治市と原子力災害や自然災害を含めた相互応援協定を締結しました。

吉野瀬川ダムについては、国土交通省の補助事業の継続が10月に決定しました。



▲七尾市との災害時相互応援協定調印式の様子



▲新しく導入された電気自動車

3月～ 環境にやさしいまちづくりと環境調和型農業を推進

市では6月に住宅用太陽光発電設備と省エネ機器を同時に設置した場合に、県下で最大の補助額となる「エコ・ニコニコ補助金」を設けました。

11月には環境配慮型の低床ノンステップバス1台と電気自動車2台を導入するとともに、土・日・祝日に電気自動車のカー・シェアリング事業を開始しました。

環境調和型農業の推進については、3月に「全国有機農業の集いin福井県越前市」が開催されたほか、減農薬・減化学肥料による特別栽培米の作付面積が県全体の43%を占め、「冬水田んぼ」も230haで実施されました。

5月～ 越前市の特色を全国にアピール

越前和紙を題材にした映画「HESOMORI-へそもり-」が、5月に市内で先行上映され、9月3日から県内3館で封切られました。また、8月には和紙や打刃物、工芸品などを首都圏で売り込むため、新宿パークタワー内にアンテナショップが開店され、10月には紙漉き体験施設「パピルス館」がリニューアルオープンしました。

食では、ご当地グルメ「ボルガライス」が新聞・TV等で紹介されブレイクし、コンビニの弁当にも採用されました。また、「越前おろしそば発祥の地・府中」をアピールしようと、オリジナルのロゴマークも発表されました。

10月3日からは県内で初めて、125cc以下のバイクのナンバープレートに越前打刃物の包丁をモチーフにしたオリジナルデザインが決定し、交付されました。



▲越前市オリジナルナンバープレート



▲第60回たけふ菊人形(第一景)

10月・11月 第60回記念「たけふ菊人形」開催

今年のたけふ菊人形は60回目を迎え、「江」を模した高さ3メートルの巨大菊人形や菊の動物園、菊人形の歴史を振り返る回顧展など数々の新企画で観光客をもてなし、入場者数は11万人を超えました。

また会期中は「がんばろう!日本」プロジェクトと銘打ち、被災地の伝統芸能の発表や特産品の販売ブースを設けるなどの被災地支援活動を行い、売上金の一部を義援金としました。

この他、「ゆるキャラ」の新しいマスコットキャラクターも発表しました。

11月 第30回菊花マラソン大会の開催

11月3日に第30回菊花マラソンが開催され、県内外から過去最多となる4128人が参加し、ゲストランナーの大南博美選手らが市民ランナーと一緒に熱走を繰り広げ、障がいのあるランナーの誘導ボランティアも行いました。

また、今年度よりスポーツや文化等で世界的・全国的な実績を挙げた市民に贈る「スポーツ文化特別賞」を創設し、「第62回天皇盃全日本弓道男子選手権大会」で2度目の優勝を果たした細川孝夫教士七段に贈呈しました。

さらに、平成30年開催の福井国体の市内で行われる第一次選定競技としてフェンシング、第二次選定競技として軟式野球が決定しました。



▲第30回菊花マラソンの様子



12月 北陸新幹線の敦賀までの延伸が決定

12月26日に政府は、北陸新幹線の金沢・敦賀間の新規着工を決定しました。平成24年中に認可・着工の見通しです。

北陸新幹線については、日本海国土軸の形成や東海道新幹線の代替補完機能の重要性が認識され、未着工3区間の中でも最優先路線として位置づけられました。

申告が必要な人

●平成23年中に所得があり、平成24年1月1日現在、越前市に住所があった人(他の市町村に住んでいた人は、その市町村へ申告してください)

●給与所得者で給与以外にアルバイトや不動産、農業などの所得があった人

●平成23年の途中に会社を退職した人

●市から申告用紙が届いた人で、国民健康保険に加入している人
※右記以外でも申告が必要な場合があります。

申告の必要がない人

●所得が給与だけで、勤務先から市役所へ給与支払報告書が提出されている人

●税務署で確定申告をする人

※市から申告書用紙が届いた人で、右記に該当する場合は市税務課まで連絡してください。

年金受給者のみなさんへ

複数の公的年金等を受給されている場合や、日本年金機構などより送付される「源泉徴収票」(はがき)の控除以外に控除を追加する場合には申告が必要になります。

事業所のみなさんへ

平成23年中に従業員や社員に給与を支払った事業主の人は、給与支払報告書を作成し、平成24年1月1日現在、従業員や社員が住む市町村へ提出してください。

専従者、外国籍の方も対象になります。

提出期限 1月31日(火)

農家のみなさんへ

平成23年中に農業で得た収入や経費などを収支計算し、申告してください。

申告に必要なもの

●認印(スタンプ印以外のもの)

●源泉徴収票・給与の支払明細・公的年金源泉徴収票など、平成23年中の所得を証明するもの

●国民年金保険料・生命保険料・個人年金保険料・地震保険料などの支払証明書

●医療費控除を受ける人は、受診者ごと、支払い先別に仕分けした一覧表および領収書

●農業の申告をする人は、農業の収支がわかる通帳や経費がわかる領収書など

●障害者手帳(お持ちの人)

土、日、祝日は申告受付は行っていませんが、申告書は郵送等により提出することができます。

〈地区会場〉

月日	会場	受付時間	対象地区
2/7(火)	白山出張所	9:30~12:00	白山地区
	大虫公民館	13:30~16:00	大虫地区
8(水)	吉野公民館	9:00~14:00	吉野地区
9(木)	北日野公民館	9:00~16:00	北日野地区
10(金)	王子保公民館	9:00~16:00	王子保地区
14(火)	味真野出張所	9:30~16:00	味真野地区
15(水)	国高公民館	9:00~16:00	国高地区
16(木)	神山公民館	9:00~12:00	神山地区
	坂口公民館	13:30~15:30	坂口地区
17(金)	北新庄公民館	9:00~12:00	北新庄地区
22(水)	服間改善センター	9:30~16:00	服間地区
23(木)	今立勤労青少年ホーム	9:30~16:00	南中山地区
27(月)	今立総合支所 (第1会議室)	9:30~16:00	粟田部地区
28(火)			岡本地区
29(水)			服間地区
3/1(木)			南中山地区
2(金)			東地区
5(月)			西地区
6(火)	生涯学習センター (第2研修室)	9:00~16:00	南地区
7(水)			
8(木)			
9(金)			
12(月)			

市・県民税の申告相談日程

お願い

各地区会場は、混雑が予想されますので、
・生涯学習センター(2月13日~3月15日)
・今立総合支所(2月27日~3月15日)
の常設会場をご利用ください。

〈常設会場〉

月日	会場	受付時間	対象地区
2/13(月)~3/15(木)	生涯学習センター (第2研修室)	9:00~16:00 (平日のみ)	全地区
2/27(月)~3/15(木)	今立総合支所 (第1会議室)	9:30~16:00 (平日のみ)	全地区

確定申告の無料相談

北陸税理士会武生支部主催

とき 2月22日(水)、23日(木)
午前9時~午後4時
ところ 生涯学習センター第2研修室(府中一丁目)
問合せ 税務課 ☎(22)3014

任期付職員採用制度とは

任期付職員採用制度とは、公務に有用な専門的な知識や経験を持つ人を任期を定めて採用する制度です。

- ・ 職員の任期 5年以内
- ・ 職員の身分 身分は一般職の地方公務員となります。
- ・ 給与や勤務条件 他の正規職員とほぼ同じです。

試験日程

- 第1次選考 書類選考
- 第2次選考 (A) 2月18日(土)
(B) 2月19日(日)

申込締切 2月6日(月)

※郵送の場合当日消印有効

■ 申込方法 市役所本庁総合案内(1階)、職員課(3階)および今立総合支所にある申込書に記入のうえ、直接持参するか郵送で申し込んでください。市ホームページからもダウンロードできます。

※郵便で資料請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込書(任期付職員)請求」と朱書きし、宛先を明記のうえ140円切手を貼った返信用封筒(角型2号、A4判の入るもの)を必ず同封してください。

試験区分	職務内容	年齢要件	必要な免許・資格	任期	定員
① 里地里山保全再生推進員	里地里山の保全再生に関する業務に従事します。	昭和47年4月2日以降に生まれた人	①里地里山の自然環境や生物の専門家(生物多様性の保全等についての研究をした大学院修了または平成24年3月31日までに修了見込みの人) ②普通自動車運転免許	4年 (H24.4.1 ~ H28.3.31)	2人
② 有形民俗文化財調査員	和紙製作用具を収集整理し、国の重要有形民俗文化財指定に向けた業務に従事します。		①学芸員資格を持ち、教育委員会や博物館などで学芸員としての実務経験が5年以上ある人 ②普通自動車運転免許	4年 (H24.4.1 ~ H28.3.31)	1人

※採用予定人数は変更になる場合があります。 そのほか詳しくは、募集案内または市ホームページをご覧ください。

市・教育委員会の嘱託職員を募集します

■ 任用期間など

● 任用期間 4月1日()

● 勤務時間 平成25年3月31日
7時間45分
(週38時間30分)

● 原則(午前8時半~午後5時15分)
休憩1時間

● ※ただし、給食調理員・嘱託保育士・公民館主事は変則勤務

● 休日 土・日、祝日、年末年始
※ただし、嘱託保育士・公民館主事は変則取得

● 待遇 期末一時金、各種保険制度あり

■ 申込方法

● 市販の履歴書に必要事項を記載し、6カ月以内に撮影した写真を貼付して提出してください。

● 申込の際は、履歴書と一緒に日本語による次の作文を提出してください。

テーマ「希望する職種についての私の思い」(400字詰め原稿用紙2枚以内)

■ 選考方法

● 1次選考 作文による書類選考

● 2次選考 筆記・面接試験など

■ 申込締切

2月3日(金)

■ 試験日程(第2次選考)

2月11日(祝)

職種	所属	業務内容など	報酬(月額)	定員
保健師	福祉保健部	保健指導および総合相談などを行います。 必要資格:保健師	176,700円	2人
地域包括支援員	地域包括支援センター	高齢者の総合相談支援、権利擁護、ケアマネジメント支援業務などを行います。(時間外勤務があることがあります。) 必要資格:社会福祉士	148,200円	1人
給食調理員	市内小学校または保育園	市内小学校または保育園で給食調理等を行います。 必要資格:調理師資格	135,100円	2人
嘱託保育士	なかよし保育園 児童福祉課	土曜保育および障がい児保育を行います。土曜出勤など勤務時間が変則的です。 必要資格:幼稚園教諭・保育士(両方)	139,600円	1人
公民館主事	市内 地区公民館	公民館の管理運営、公民館事業や地域自治振興事業の推進業務を行います。午前9時~午後10時までの間での変則勤務です。	148,200円	1人

平成23年度 12月補正予算の概要

問合せ 財務課 ☎(2 2) 3 2 3 4

12 月補正予算が、先の12月市議会で可決、成立しました。

一般会計補正額 8億9150万円

依然厳しい経済・雇用情勢から、道路整備事業や小中学校の施設改修などを前倒しするとともに、企業立地促進補助金や地域助け合いビジネス補助金などを追加し、「きめ細かな地域経済・雇用対策事業（16事業、1億8508万4千円）」に取り組む予算を計上しました。

▼きめ細かな地域経済・雇用対策事業の主な内容

- 企業誘致事業 6109万8千円
企業の新たな設備投資を助成し、雇用の促進に取り組みます。
- 中心市街地活性化事業 150万円
まちなか事業・地域助け合いビジネス支援事業補助金を追加して地域経済活性化を図ります。
- 道路維持改修事業等 5300万円
市民生活に最も身近な生活道路の整備や維持改修工事等を前倒しして、快適な環境づくりに努めます。
- 学校教育環境整備事業 4290万円
小中学校の施設改修やバリアフリー化などを前倒しして、教育環境の向上や広域避難場所としての整備を図ります。
- 地区公民館施設整備事業 550万円
地域や人づくりの拠点である地区公民館のバリアフリー化や空調設備の改修事業を前倒しして、生涯学習環境を充実します。

市浄化槽維持管理協会へ
合併処理浄化槽の維持管理を委託しませんか

問合せ 下水道課 ☎(2 2) 7 9 2 2

併処理浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を処理する装置のため、微生物が活動しやすい環境を保つように維持管理を行うことが大切です。

使い方を誤ったり、維持管理を適切に行わないと、浄化槽の機能が低下し、悪臭などで周囲に迷惑をかけるばかりでなく、水質が悪化する原因にもなります。

このため、浄化槽設置者には、「法定検査」、「保守点検」、「清掃」を定期的に実施することが法律で義務付けられています。

■越前市浄化槽維持管理協会に
維持管理を委託しませんか

越前市浄化槽維持管理協会は、浄化槽メーカー・施工業者・保守点検業者・清掃業者、地域普及推進員、市が一体となつて事業を展開している協会です。

合併処理浄化槽設置者と委託契約を締結し、設置者に代わつて法定水質検査、点検業務、清掃業務など全ての維持管理を行います。

協会と委託契約を結んでおけば、定期的に検査等を実施してもらえますので面倒なこともなく、さらに浄化槽法に定める管理責務を適切に履行することができ安心です。

■協会を利用できる設置者

浄化槽整備区域内に合併処理浄化槽を設置しているまたは設置しようとする人。

※浄化槽整備区域に該当するかどうかは、問い合わせください。

※ただし、公共下水道整備区域内の合併処理浄化槽設置者においても、下水道管が整備されるまでの間は利用できません。

■申込方法

申込用紙を下水道課または今立総合支所地域振興課まで提出してください。申込用紙は各地区の公民館にも配置してあります。

委託料は口座振替になりますので、申込の際は、通帳と通帳印が必要です。

協会への業務委託料金

人槽	月額委託料(税込)
5～6人槽	3,000円
7～8人槽	3,400円
9～10人槽	3,800円
11～50人槽	(10人を超えた人槽数)×300円 +3,800円

高額医療・高額介護合算療養費制度のお知らせ

世帯内の同じ医療保険に加入している人達が、一年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担合計額が、限度額を500円以上超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。

自己負担額は、原則として、介護サービスや医療行為を利用した際に支払う金額のようですが、**食費や差額ベッド代、居住費（滞在費）**などは支給の対象とはなりませんので注意してください。

自己負担限度額

所得区分	後期高齢者医療制度 + 介護保険	被用者保険または 国民健康保険 + 介護保険(70歳～74歳 の人がいる世帯)	被用者保険または 国民健康保険 + 介護保険(70歳未満 の人がいる世帯)
70才以上:現役並み所得者 (3割負担者) 70才未満:上位所得者※	67万円	67万円	126万円
一般(住民税課税世帯)	56万円	56万円	67万円
住民税非課税世帯	31万円	31万円	34万円
住民税非課税世帯で、住民税の 課税対象となる所得が0円の人 (年金年収のみの場合は年金受給額が80万円以下)	19万円	19万円	34万円

対 象 医療保険と介護保険の両方に自己負担額がある世帯が対象です。

計算期間 計算期間は、毎年8月1日～翌年7月31日までの12カ月です。

※高額療養費等の給付を差し引いた後の自己負担額が対象となります。

※上位所得者とは

健康保険の場合 ⇒ 標準報酬月額(一定期間の報酬の平均額から定める)が53万円以上の人など

国民健康保険の場合 ⇒ 世帯全員の基礎控除後の所得の合計額が600万円を超える世帯

申請手続きについての注意点

平成23年7月31日時点で加入している医療保険者に問い合わせてください

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人

⇒ 市役所保険年金課(④番窓口)に問い合わせてください。

社会保険などの被用者保険に加入している人

⇒ 交付の手続きについては、協会けんぽや共済組合など、それぞれ加入している団体の窓口にお問い合わせください。

問合せ 保険年金課(④番窓口) ☎(22)3002 FAX(22)3397
長寿福祉課(⑦番窓口) ☎(22)3715 FAX(22)3257

各種委員会の 委員を募集

	次世代育成推進協議会委員	総合計画達成度外部評価委員
委員名	次世代育成支援対策推進行動計画の進捗状況について審議を行います。	市総合計画に掲げる政策の達成度について、市民の視点に立って評価を行います。
応募資格	18歳以上の市内在住者で、年3回程度の協議会に参加できる人	18歳以上の市内在住者で、4月・5月中5回程度の委員会に参加できる人
募集人員	若干名	1人
任期	2年	2年
申込 問合せ先	〒915-8530(住所不要) 児童福祉課宛 ☎(22)3628 FAX(24)5885 電子メールアドレス jidou@city.echizen.lg.jp	〒915-8530(住所不要) 政策推進課宛 ☎(22)3016 FAX(22)9106 電子メールアドレス kikaku@city.echizen.lg.jp

	介護保険運営協議会委員	地域包括支援センター運営協議会委員	食と農の創造審議会委員
委員名	介護保険の円滑な運営について審議を行います。	地域包括支援センターの円滑な運営について審議を行います。	食と農の創造の推進のために必要となる基本的事項について審議を行います。
応募資格	満40歳以上で市に住民票があり、年3回程度の協議会に参加できる人	満40歳以上で市に住民票があり、年2回程度の協議会に参加できる人	満20歳以上の市内在住者で、年2回程度の委員会に参加できる人
募集人員	1人	1人	1人
任期	3年	3年	3年
申込・問合せ先	〒915-8530(住所不要) 長寿福祉課宛 ☎(22)3784 FAX(22)3257 電子メールアドレス tyoujyu@city.echizen.lg.jp		〒915-8530 (住所不要) 農政課宛 ☎(22)3009 FAX(23)9907 電子メールアドレス nousei@city.echizen.lg.jp

	市民自治推進委員会委員	市民協働推進会議委員	下水道事業推進対策協議会委員
委員名	市民自治活動および市民参画の推進に関する重要事項について意見・提言を行います。	市民と行政との協働事業の推進に関することについて、意見・提言を行います。	下水道事業の整備計画や運営、水洗化普及促進に関することについて、意見・提言等を行います。
応募資格	満20歳以上の市内在住者で、年3回程度の委員会に参加できる人	市内在住または市内に通勤・通学している人で、年3回程度の会議に参加できる人	満20歳以上で市に住民票があり、市公共下水道区域内に住んでいる人で、年2回程度の協議会に参加できる人
募集人員	2人	2人	若干名
任期	2年	2年	2年
申込・問合せ先	〒915-8530 (住所不要) 市民自治推進課宛 ☎(22)3293 FAX(22)3264 電子メールアドレス chiiki@city.echizen.lg.jp		〒915-8530(住所不要) 下水道課宛 ☎(22)7922 FAX(22)9139 電子メールアドレス gesuidou@city.echizen.lg.jp

詳しくは市ホームページをご覧ください。各課にお問い合わせください。

■応募方法

指定の応募用紙と応募の動機およびそれぞれの委員会に関する意見や考え方をテーマにした作文(800字程度、様式自由)を直接持参するか、郵送またはFAX、電子メールで担当課に提出してください。

※すでに複数の委員になっている場合は応募できません。 ※郵送の場合は当日消印有効です。

※応募用紙は市ホームページからダウンロードできます。 ※電子メールの場合は件名を「～委員募集」としてください。

■応募締切 2月24日(金)

越前市内の「モノづくり」企業紹介

越前和紙の里がある岡本地区五箇から、夢を持って細幅織物を製造して海外進出している企業を仁愛大学生の岡さんがレポートします。

井上リボン工業株式会社

先端・主力商品は何？

井上リボンの製品は私たちの生活の中で、ブラジャーのストラップやアンダーテープ、メンズショーツのロゴ部分、骨盤矯正ベルトのストレッチ部分など、体をやさしくサポートする箇所に使用されています。各下着メーカーは高いデザイン性と機能性を備え、動きやすさや蒸れにくさを考慮した機能性下着を開発していて、それをサポートする製品作りに力を入れています。



▲メイン事業のインナーウェア部門



▲導電性テープ付手袋

ファッション部門では、めまぐるしく変わる流行に対応するため、新鮮な情報と迅速な開発が必要で、スピーディーな製品づくりを行うため、1日3~4点の試作品を作って各社に提供しているそうです。

他には、靴や鞆、衣服にアクセントを加えるリボンやテープ、ブランドロゴ入りのタグ部分などを製造しています。先端商品としては、導電性を持ったテープを開発し、これを手袋の指先に取り付けたことで、スマートフォンの操作を可能にしました。

スポーツ部門では、ジャージのライン部分、袖のゴム部分、ユニフォームの襟の部分などを製造しています。前回の世界陸上では、日本代表のユニフォームの首周りのラインテープとして採用されたそうです。



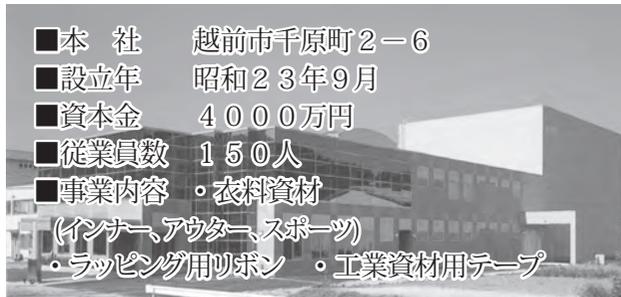
▲インパクトがあるジャージのライン

●取材して…

私のイメージでは、リボンといえばラッピングだけでしたが、常に消費者の思いを考え、製品に取り入れていて、独自の発想を大事にする企業のこだわりがよくわかりました。



レポーター
仁愛大学3年
岡美朋里さん



- 本社 越前市千原町2-6
- 設立年 昭和23年9月
- 資本金 4000万円
- 従業員数 150人
- 事業内容 ・衣料資材
(インナー、アウター、スポーツ)
・ラッピング用リボン ・工業資材用テープ

オリジナリティーで勝負

●モノづくりへのポリシーを教えてください



説明
生産管理部長
井上博之さん

当社は、昭和23年にキャミソールの肩紐などの、細幅織物の製造会社としてスタートしました。

その後、顧客の要望に応じて、別注品製造や自社染色の導入などを行い、事業を拡大してきました。現在は中国の大連、上海に子会社を持ち、平成23年にはベトナム・ダナンに新工場を完成させるなど、海外進出も進めています。

モノづくりを行う上で大切にしているのは独自性です。安いだけの製品を作るのではなく、オリジナリティー溢れるデザインや特殊機能など、我々にしかできない商品開発を行うことで、他社製品・海外製品との差別化を図っています。そのため、研究・開発・企画に特に力を入れ、1本の糸が髪の毛の4000分の1の細さを持つ特殊繊維を使用し、滑り止め効果のある製品や、吸水・速乾機能、汚れ落ち機能などで先進的な商品開発を行っています。

また、リボンの可能性に挑戦する『リボンプロジェクト』では、異分野のクリエイターとコラボレートして、ランプシェードや花器などを全てリボンで作っています。

●今後についてどうお考えですか

当社ならではのハイテク系商品を充実させたいと考えています。また、産業資材、特に車などの軽量化につながるような製品や、中国内販向けの最先端商品の開発に力を入れていきたいです。

変化するデザイン、変わらないポリシー。

ファッションからスポーツウェア、産業資材など幅広い分野で、私たちの製品はさまざまな姿で、重要な役割を果たしています。リボンの本質的な価値の向上を目指し、製品1本1本のすべてに、変わらない確かなポリシーが息づいています。



井上リボン工業株式会社

〒915-0243 福井県 越前市 千原町2-6
Tel: 0778-43-0810 Fax: 0778-43-0807

URL: <http://www.telala.com/>

糸から新しい価値を創造する

みんなの情報板

たけふ歩こう会
会員を募集します

正しい歩き方を通して自然や文化に親しみ、心身の健康増進を図るとともに会員相互の親睦を図ることを目的としています。

主な活動 10～15kmの例会や各地のウォーキング大会に参加

申込方法 住所、名前、電話番号をハガキなどで事務局へ

入会金 1000円

年会費 2000円

(家族会員は1000円)

問合先 たけふ歩こう会事務局

〒915-0083 押田1丁目13-20

江ノ畑 一夫

☎24-0643



みんなの情報板

各種スポーツ教室を
開催しています

●ソフトバレーボール教室

と き 2、3月の毎週木曜日

午後1時半～3時

定 員 10～15人

(8人以下の場合は中止)

参加費 3,000円

保険料 1,600円

申込締切 1月27日(金)

●バウンドテニス教室(開催中)

と き 水曜日(月3回)

午後1時半～3時

●卓球教室(開催中)

と き 水曜日(月3回)

午後1時～3時

※会場は全て市体育館です。

申込・問合先 体育協会

☎23-6222

みんなの情報板

再生品を
提供しています

ところ 生涯学習センター

1階ロビー(府中1丁目)

申込期間 2月1日(水)～20日(月)

※希望価格を投票してください。

当選発表 2月23日(休)

※当選者には電話で連絡します。

引取日 2月26日(日)

※配達はできません

●自転車修理教室

と き 2月26日(日)

午前10時～午後3時

ところ 利再来館(勾当原町)

定 員 5人(要予約)

※昼食は、各自持参してください。

申込・問合先 利再来館

☎28-1390

●不用品の活用情報●

《ゆずります》

- ・水槽
- ・三輪車
- ・ベビーカー(A型)

《ゆずってください》

- ・ミニバスケットゴール
- ・二槽式洗濯機
- ・扇風機
- ・全自動洗濯機
- ・押し切り器
- ・ワープロ
- ・ゴルフ用品
- ・小型物置

問合先 消費者センター ☎22-3773

みんなの情報板

くらしなんでも相談
を開催します

法律問題をはじめ、日頃暮らしの中で困っていることに対して、弁護士や金融の専門家などがお応えします。

気軽にお越しください。

と き 2月12日(日)

午前9時～正午

ところ 生涯学習センター

問合先 ライフサポートセンター

☎0120-629-417

みんなの情報板

第6回市民体育大会
スキー競技が
開催されます

と き 1月22日(日)

午前9時半～

ところ 九頭竜スキー場

種 目 大回転(地区対抗団体戦)

問合先 市民体育大会実行委員会

☎23-6222

※申込は終了しています。



平成24年度 武生郷友会学舎 入舎募集

入舎資格 福井県出身の男子大学生
募集人数 7人
舎費月額 6万6千円(うち食費相当額2万5千円)
入舎時納付金 10万円(入舎金5万円、施設費5万円)
※個室火災保険(任意)

【学舎案内】 住所：東京都新宿区中落合三丁目9-20
構造：鉄筋コンクリート5階建て
全室個室で朝・夕食の提供もあります。

受付・面接日程

	受付締切	面接日	採用予定
第一次	1/26(木)	1/28(土)	4人
第二次	2/23(木)	2/25(土)	1人
第三次	3/8(木)	3/10(土)	2人

面接場所 1/28、3/10 → 武生高校葵講堂会議室
2/28 → 武生郷友会学舎

問合先 (株)塚崎誠文堂内(塚崎嘉昭)

☎22-1110

お知らせ

1月26日は
「文化財防火デー」

先人から受け継がれてきた大切な文化財を、地域ぐるみで火災、その他の災害から守りましょう。

■防火対策についてお願い

- ・地域ぐるみで文化財の防火体制を整備し、夜間警備などの対策をしましょう。
- ・文化財及び文化財を収容する建物の周辺での喫煙やたき火はやめましょう。
- ・消防、防災設備などの点検整備をし、照明器具などを設置しましょう。
- ・文化財周辺に燃えやすいものは置かないようにしましょう。また不審な人を見かけた時は、警察署や消防署に連絡しましょう。

■文化財消防訓練を実施します

- ・大塩八幡宮(国兼町)

と き 1月22日(日) 午前8時45分～

- ・安泰寺(池泉町)

と き 1月22日(日) 午前9時～



お知らせ

平成24年
経済センサス
活動調査のお知らせ

平成24年2月1日を基準に経済センサス活動調査が実施されます。

この調査は、国の全産業分野における事業所や企業の経済活動の状況を明らかにするとともに、各種統計調査の基礎になる情報の整備を図ることを目的としています。

調査員が平成24年1月中に事業所の新設・廃業等の確認や調査票への記入依頼、調査票の配布(一部の事業所へは郵送)を行い、2月から調査票の回収を行います。

ご協力をお願いします。

問合せ先 情報統計課 ☎22-3061



お知らせ

第2清掃センター
粗大ごみの祝日受入日

次回受入日 3月20日(祝)

午前8時半～午後4時半

問合せ先 南越清掃組合
第2清掃センター
☎28-1370

お知らせ

子ども手当の認定請求
はお済みですか

子ども手当受給対象の人は認定請求をしないと10月分以降の手当を受給できません。

まだ手続きが済んでいない人は平成24年3月31日までに手続きをしてください。6月の支給時に10月分からさかのぼって受給することができます。(出生・転入等を除く)

問合せ先 児童福祉課 ☎22-3006

お知らせ

県交通災害等
遺児就学支度金の
申請について

配偶者が交通事故や病気等で死別している人で、世帯全員が市町村民税非課税または均等割りのみ課税の場合、来年度、小・中学校に入学予定の子どもを養育している保護者を対象に、県が就学支度金を支給します。

詳しくは問い合わせてください。

申込締切 2月13日(月)

申込・問合せ先 家庭児童相談室

☎22-3628

お知らせ

有料道路通行料の
障がい者割引の更新
はお済みですか

対象(次のいずれかの場合)

○身体障害者手帳・療育手帳を持っている人で、本人が運転する場合

○手帳に「第1種」と記載されていて介護者が運転する場合

※有効期限の2カ月前から更新手続きができます。

申込・問合せ先

社会福祉課 ☎22-3004

今立総合支所市民福祉課

☎43-7812



犬(ペット)の登録と予防注射は飼い主の義務です

1. 必ず登録が必要です。
2. 毎年狂犬病予防注射の接種が必要です。
3. 放し飼いは禁止されています。
4. ふんの後始末は必ずしましょう。
5. 繁殖制限を考えましょう。

(鑑札・注射済票の交付は市内動物病院でもできます。)

※登録されている愛犬が死亡した場合には、届出が必要です。

(以前に死亡した犬についても届出をしてください。)

必要な物 犬の鑑札

問合せ先 市民課 ☎22-3001



武生公会堂記念館
☎(21)3900

●館蔵品展(展示室2)

「小林抱牛展」

と き 1月29日(日)まで

●常設展(展示室3)

「ご存知ですか!? 武生の七不思議」

と き 1月31日(火)まで

●館蔵品展(展示室2)

「素朴なぬくもり 土人形展」

所蔵するコレクションの中から、全国各地の土人形を紹介します。素朴で可愛い土人形たちに会いにきませんか。



▲饅頭喰(名古屋)

と き 2月10日(金)～3月25日(日)

開館時間

午前10時～午後6時まで

(入館は午後5時半まで)

休館日 毎週月曜日と祝日の翌日

観覧料 無料

●えちぜん学集楽体験ミュージアム

「土人形絵付け体験講座」

と き 2月25日(土)

午後1時半～3時

参加費 500円

申込締切 2月18日(土)

定員 20人 ※先着順

●SPレコード鑑賞会

「ニューイヤークンサート」

と き 1月28日(土)

午前10時半～正午

参加費 無料

蓄音機 ビクトローラVV1-90

●臨時休館のお知らせ

2月7日(火)～9日(木)まで、燻じよう作業を行うため臨時休館します。

募集

平成24年度
県消費生活モニター
を募集します

消費生活に関するあなたの声を、消費者行政に反映させませんか?

応募資格 市内在住の20歳以上の人
(平成24年4月1日現在)

募集人数 3人

業務内容

- ・消費生活に関する情報等の収集及び地域への提供
- ・消費者行政についての意見、要望の提出
- ・消費生活に関するアンケート調査への回答など

任期 4月1日～平成25年3月31日

謝礼金 3千円(年額)

応募締切 1月31日(火)

申込・問合せ先 消費者センター

☎22-3773

募集

臨時保育士(看護師)
を募集します

雇用期間 4月1日

～平成25年3月31日

勤務地・仕事の内容 市内公立保育園での乳幼児(0～6歳)保育

就業時間 午前8時半

～午後5時15分

勤務日 1週あたり5日勤務(月～金曜日、ただし祝日を除く)

有給休暇 連続する雇用1カ月につき1日

資格 保育士(幼稚園教諭を有する人も可)および看護師

賃金 時給900円

通勤手当 2km以上から支給あり
(4km以上の場合は駐車場の補助あり)

募集人数 若干名

※面接日は2月を予定しています。

申込・問合せ先 児童福祉課

☎22-3006



お知らせ

吹付けアスベスト
調査費用を補助します

対象建築物 市内に所在する民間建築物で吹付け建材が施工されているもの(平成18年10月1日以降に施工されたものを除く)

申込資格 対象建築物を所有している人。

※対象となる調査は、2月29日までに完了してください。

※申込用紙は建築住宅課にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

補助金額 1棟につき最大25万円

申込・問合せ先 建築住宅課

☎22-3074

お知らせ

越前市オリジナル
ナンバープレート
交付中です

原動機付自転車の課税標識(ナンバープレート)は、10月から越前打刃物の包丁をモチーフにした新しいデザインで交付開始しています。

新ナンバープレートは、反射シートを貼付(県内初)し夜間の交通安全に配慮したのになっており、いままでのナンバープレートを、無料で交換することができます。

なお、手続きについては広報9月号または市ホームページをご覧ください。

問合せ先 税務課 ☎22-3014



▲市オリジナルナンバープレート

文化センター
☎ (23) 5057

ふるさとギャラリー叔羅
☎ (23) 5811

万葉菊花園だより
☎ (27) 7800

●いまいゆうぞう&はいだしょうこ
ファンタジーコンサート2012

と き 2月26日(日)
午後1時、3時半(2回公演)
入場料 全席指定2,700円
(友の会会員は2,500円)

※1歳以上は有料です。
ただし1歳未満でも座席が必要な
場合は有料になります。

入場無料!ぜひお越しください

『大人の夢教室』を開催

市と市PTA連合会では、元「な
でしこジャパン」で女子ワールド
カップ時の解説も行った、川上直子
さんの講演会を開催します。

と き 2月4日(土)
午後1時半～午後3時半
ところ いまだて芸術館
問合先 生涯学習課 ☎22-3977

●文生神山幼稚園 作品展

と き 2月3日(金)～2月10日(金)

●小中学生による
小さな小さな展覧会

と き 2月4日(土)～2月12日(日)
休館日 毎週月曜日と祝日の翌日
開館時間 午前10時～午後6時
(入館は、午後5時半まで、最終日
は午後4時まで)
入館料 無料

展示会

●南越養護学校芸術部作品展

と き 2月1日(水)～2月26日(日)
午前9時～午後4時半
内 容 南越養護学校芸術部員の絵
画・写真・造形などの展示

いまだて芸術館
☎ (42) 2700

●高橋竹童公演

～魂の津軽三味線 津軽への想い～

と き 2月26日(日)
午後2時開演
入場料 ・一 般 2,000円
(当日2,500円)
・高校生以下 1,000円
(当日1,200円)

今立総合支所展示コーナー

・北新庄ふるさとの自然を
写す会写真展

と き 1月31日(火)まで
問合先 地域振興課
☎43-7811

生涯学習センター講座だより

問合先 生涯学習センター ☎22-3005

講座名	日時	内容	申込締切・その他	講師
地域サポーター講座	2月10日(金) 午前10時～正午	「体にやさしい 米粉料理」③ ※申込多数の場合は抽選	2月2日(木) 材料費：500円 定員：15人	自主学习グループ講師 うすがね 薄 金 みえ子氏
短期講座	2月14日(火) 午後1時半～3時半	「親を楽しむ小さな魔法 ～スター・ペアレンティング～」	2月10日(金)	NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西 いやま さとみ 井 山 里 美氏
パソコン講座 (基礎編)	2月21日(火)～24日(金) 午前9時～11時半	「エクセルの基礎4日間」 ※申込多数の場合は抽選	2月9日(木) 受講料：2,000円 定員：15人	パソコンインストラクター まつした けいこ 松 下 恵 子氏
短期講座	2月21、28日(火) 午後1時半～3時	「今さら聞けない 大人のマナー」	2月14日(火)	ハートライセンス講師 ますや 栞 谷 ますみ氏
特別講座 (放送大学公開講座)	2月26日(日) 午後2時～3時半	「子どものからだの 健康科学」	2月17日(金)	福井大学教授 えびす としみつ 戎 利 光氏
短期講座	2月28日(火)、 3月6日(火) 午前10時～正午	「麻糸で編む 小さなおでかけバック」	2月16日(木) 受講料：2,000円 定員：15人 (申込多数の場合は抽選)	日本編物文化協会講師 おかだ のりこ 岡 田 典 子氏

式部ふれあい館
☎(23)0047

●ビーズクロスシェ体験(3回)
と き 2月9、16、23日(木)
午前9時～正午

定員 10人
材料費 2,000円
持ち物 レース針 0-2号

●バレンタインのケーキづくり
と き 2月12日(日)
午前9時～11時半

定員 12人
材料費 500円程度
持ち物 エプロン

●伝承料理を作りませんか?
と き 2月14日(火)
午前10時～正午

定員 12人
材料費 600円程度
持ち物 エプロン

.....
申込締切 2月1日(水)
午後5時 ※共通
※申込多数の場合は抽選

フレンドパークたけふ
☎(24)0444

●チョコを使ったお菓子作り講座
と き 2月7日(火)
午後6時半～

受講料 300円
材料費 1,200円
持ち物 エプロン
定員 12人
締切 1月31日(火)



※申込多数の場合は40歳未満の人を優先します。

エコビレッジ交流センター
☎(28)1123

●スノーウォーク
「動物の足跡を見つけよう」

と き 1月29日(日)
午前9時半～正午

内容 かんじきを履いて、雪の上を歩き、動物の足跡を見つけます。

対象 小学生以上
参加費 100円(保険料)
定員 10人

※野外を歩ける服装で参加してください。

図書館だより

中央図書館 ☎(22)0354
今立図書館 ☎(43)0229

【中央図書館】

●おはなしあかね
と き 1月28日(出)、2月11日(出)
午前11時～

●名作映画会
と き 1月28日(出) 午後2時～

●かみしばい
と き 2月4日(出) 午前11時～

●きつず・らんど
と き 2月18日(出) 午前11時～

☆宮沢賢治ファンタジー第2弾
～雪のファンタジー「雪渡り」～
幻燈のあかりのもとで横笛の演奏と朗読をお楽しみください。

と き 2月11日(出)
午後1時半～2時半

【今立図書館】

●こどもランド
と き 1月28日(出) 午後2時～

●こども読書会
と き 2月4日(出) 午後2時～

●こども映画会
と き 2月18日(出) 午後2時～
※いずれも入場無料

男女共同参画センター講座案内

受講料無料、託児あり(要予約)

申込・問合先 男女共同参画センター(あんだんて) ☎24-4446

セミナー名	日時	タイトル	会場・定員
あんだんて親塾 セミナー (全3回)	① 2月4日(出) 午後1時半～3時半	親も子ども幸せ力で生き抜く! ～現代の子育てに必要な3つの力～	男女共同 参画センター 定員 30人
	② 2月11日(出) 午後1時半～3時半	子育て世代のマネープラン	
	③ 2月18日(出) 午後1時半～3時半	忙しいパパママの食育のススメ	

Gカレッジ② 大震災から見えてきた 生き延びるための知恵

と き 1月29日(日) 午後1時半～3時
講 師 木村 盛世氏 (医師/厚生労働医系技官)
定 員 200人

と ころ 福祉健康センター
多目的ホール



▲木村盛世氏

健康

麻しん風しん混合
(MR) ワクチンの
予防接種はお早めに

期 間 3月31日(土)まで
費 用 無料
持 ち 物 予診票、母子健康手帳
対 象 者
2 期 平成24年4月に小学校に入
学予定の人
(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)
3 期 中学1年生に相当する人
(平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ)
4 期 高校3年生に相当する人
(平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ)
※予診票がない場合は再発行します
ので問い合わせてください。
問 合 先 健康増進課 ☎24-2221

健康

健康トライ
目標達成で「達成証」
をもらおう

「健康トライ宣言」で、自分の目
標ポイントを達成した人に達成証を
お渡しします。また抽選で100人に
粗品プレゼント。
受 付 期 間 1月31日(火)まで
受 付 時 間 午前8時半～午後5時半
(土・日、祝日を除く)
受 付 場 所 福祉健康センター内
健康増進課 ☎24-2221
持 ち 物 「わたしの健康記録手帳」
または「わたしの健康記録表」

genji

しろきかみとすみ

『源氏物語』をテーマにした書
の展覧会。作家は塩川素子氏。

と き 3月31日(土)まで
と ころ 卯立の工芸館
(開館：午前9時～午後4時)
休 館 日 毎週火曜日
観 覧 料 大人 200 円
小中学生 100 円

塩川素子氏による
ワークショップ

と き 3月18日(日) **要申込**
午前11時～午後0時半
と ころ パピルス館 2階
参 加 費 700 円(展覧会観覧料込み)
定 員 20 人 ※先着順

紙博テーマ展Ⅳ

平安時代の和紙

卯立の工芸館での展覧会にあ
わせて、平安時代の和紙を紹介
します。

と き 3月31日(土)まで
と ころ 紙の文化博物館
観 覧 料 大人 200 円
小中学生 100 円

越前和紙の里

☎(42)0016
(紙の文化博物館)

森のアトリエ「ハッ杉」
オープン!

冬季のハッ杉森林学習セン
ターの案内スポットです。

と き 2月4日(土)
～3月4日(日)
午前10時～午後4時
(月・火曜日はお休みします)
と ころ 卯立の工芸館別館
(卯立の工芸館となり)

【体 験】

クロモジの箸づくり、リースな
どのクラフト体験、ピザ焼き体
験(土曜10時～)などの食体験

【販 売】

山野草の苔玉、草木染め、木
工品などの作品販売

【カフェ】

越前そば、森の名水コーヒー

【ハッ杉施設利用案内】

4月からの利用予約を受付ます。

【土曜日夜は】

アトリエ内でミニコンサート
映画会などを開催します。

※詳しくは問い合わせください。
(☎42-3800 まで)



健診であんしん！国民健康保険の人間ドックに
3万円助成！(武生医師会所属の医療機関で受診できます)

定員残りわずか！お早めに！

問 合 先 保険年金課 ☎22-3002

学 生 募 集

一般・社会人入学試験(後期)

試験期日 / 平成24年3月14日(水)
出願期間 / 平成24年2月13日～29日

武生看護専門学校

越前市中央一丁目9-9 Tel.(0778)24-1401
<http://www.takefukango.ac.jp>

広告

インフルエンザ
予防



インフルエンザに
ご注意ください。

外出から帰ったら、
手洗い・うがいを
しましょう 1

2 人ごみを避け、外
出する際はマスク
を着用しましょう

こころとからだの健康づくり

■開催場所 福祉健康センター ■費用 無料 ■申込・問合せ先 健康増進課 ☎24-2221

内 容	月 日	受付時間	対 象 等
育児相談	2月 6日(月)	午前9時半～10時半 (離乳食教室参加の場合 は10時までに受付)	1歳未満児の身体計測、栄養や発達 面の相談など
骨盤ケア 要予約	1月23日(月) 2月20日(月)	午後2時50分～3時20分	おおむね妊娠7か月以降の妊婦
2か月児セミナー	1月23日(月) 2月20日(月)	午後1時10分～1時半	2か月児 (1月：H23年11月生まれ) (2月：H23年12月生まれ)
1歳6か月児健康診査	2月 1日(水) 2月15日(水)	午後1時半～2時半	1歳6か月児 (H22年7月生まれ)
3歳児健康診査	2月 2日(木) 2月16日(木)	午後1時～2時	3歳児 (H21年1月生まれ)
2歳6か月児歯科健康診査	1月19日(木) 1月26日(木) 2月 9日(木)	午前9時15分～9時45分	2歳6か月児 (1月：H21年6月生まれ) (2月：H21年7月生まれ)
こどものそうだん会 要予約	1月26日(木)	午後2時～5時	小児科医による発達相談
のびのびはったつ教室 要予約	1月25日(水)	午前9時～11時	幼児発達相談と親子遊び
こころの相談会 要予約	2月13日(月)	午後4時半～7時10分	臨床心理士の相談
チャレンジ教室	2月 6日(月) 2月20日(月)	午前9時半～11時	生活習慣病予防の運動
いきいき運動広場 問合せ：長寿福祉課 ☎22-3784	毎週金曜 ※祝日は休み	午前9時半～11時半	自主的に運動できる部屋を開放

■開催場所 越前市社会福祉センター(杉尾町1-27-1) ■申込・問合せ先 健康増進課 ☎24-2221

すこやかサロン	1月20日(金) 2月17日(金)	午前10時～11時	乳幼児の身体計測や育児相談
こころの相談室 ☎42-3939 直通 面接は要予約	毎週月曜日 (祝祭日は除く)	予約および相談時間 午前10時～午後4時	電話・面接で相談が受けられます
はつらつ教室	2月13日(月)	午前9時半～11時	介護予防の運動

健康診査、がん検診の日程

健康増進課 ☎24-2221

- 健康診査、がん検診（前立腺がん以外）は県内の指定医療機関でも受診できます。
(40歳以上の人)
- 健康診査を受診する際には、「受診券」と「保険証」が必要です。
- 40歳未満の人で、勤務先等で健康診査を受ける機会のない人は、市が実施する健康診査を受けることができます。受診券を発行しますので、健康増進課に連絡してください。



と き	会 場	(特定)健康診査、 肺がん、大腸がん、 前立腺がん、 肝炎ウイルス検診	胃がん	子宮頸がん 乳がん
		9:00～10:30	8:30～10:30	9:00～10:00
1/28 (土)	社会福祉 センター(今立)	○ 要予約	○ 要予約	/
2/ 5 (日)	社会福祉 センター(今立)	○ 要予約	○ 要予約	○ 要予約
2/19 (日)	コミュニティー センター柳 荘	○ 要予約	○ 要予約	○ 要予約

無料相談

※祝日は、相談を行いません

相談名	日時	場所(問合先)
行政相談	第1・3月曜 13:30～16:00	福祉健康センター 〔行政評価事務所 ☎0776-24-0403〕
	第2水曜 13:30～16:00	社会福祉センター(今立) 〔行政評価事務所 ☎0776-24-0403〕
人権相談	第3金曜 9:00～12:00	福祉健康センター 〔市民自治推進課 ☎22-3293〕
	月～金曜 8:30～17:15	福井地方法務局 武生支局 ☎22-0194
法律相談 (定員10人)	第1・3木曜 9:30～12:00 【受付 8:30～】	福祉健康センター 〔社会福祉協議会 ☎22-8500〕
消費生活相談	月～金曜 8:30～17:00	センチュリープラザ1階 〔消費者センター ☎22-3773〕
女性相談	毎週水曜 9:00～17:30	福祉健康センター 〔家庭児童相談室 ☎22-3628〕
児童相談	月～金曜 8:30～17:00	福祉健康センター 〔家庭児童相談室 ☎22-3628〕
児童養護相談		
性差などによる 悩み相談	月～金、第1土曜 9:00～17:00	福祉健康センター〔土曜のみ要予約〕 〔男女共同参画室 ☎22-3668〕
健康相談	月～金曜 8:30～17:30	福祉健康センター 〔健康増進課 ☎24-2221〕

相談名	日時	場所(問合先)
結婚相談	第1・2・3水曜 第4土曜(本人のみ) 13:00～16:00	生涯学習センター 〔婦人福祉協議会(小林) ☎22-1389〕
	第1・3水曜 第4土曜(本人のみ) 13:30～16:00	社会福祉センター(今立) 〔婦人福祉協議会(宇野) ☎42-2747〕
子育て相談	毎日 9:00～17:00	福祉健康センター 〔ピノキオ ☎23-8211〕
	月～金曜 9:00～17:00	国高保育園 〔フォルマシオン ☎23-6318〕 社会福祉センター(今立) 〔「いまだて」 ☎42-2511〕
家庭教育サロン 子育て相談(要予約)	月～金曜 8:30～17:30	生涯学習センター2階 〔生涯学習課 ☎22-3977〕
障害のある人の 相談(要予約)	第2木曜 9:45～11:30	エンジェル・キッズ(旧国高診療所) ☎23-7735
ヤングテレホン	月～金曜 8:30～17:30	生涯学習センター2階 〔愛護センター ☎23-6699〕
心配ごと相談	毎週火曜 13:30～16:00	福祉健康センター 〔社会福祉協議会 ☎22-8500〕
労働トラブル 相談	月～金曜 8:30～17:30	福井県労働委員会 ☎0776-20-0597

休日診療当番医のご案内 ☎21-8877〔南越消防組合〕
子ども救急医療電話〔19:00～23:00〕 #8000〔短縮ダイヤル〕

1月の納税

- ・市県民税 4期
 - ・国民健康保険税 7期
 - ・介護保険料 7期
 - ・後期高齢者医療保険料 7期
- 納期限 1月31日(火)

納税には便利な
口座振替を!
口座振替の人は
残高の確認を!
納税はお早めに!

〔夜間納税相談日 午後8時まで〕

開設日 1月31日(火)、2月7日(火)・21日(火)

問合先 納税課(別館1階) ☎(22)3015



丹南ケーブルテレビ

1月の越前市関連の番組案内

たんなんスマイルTV(デジタル091ch・アナログ2ch)

越前市情報ナビ(2週間放送) 7:30～、12:30～、19:30～

1月17日～「平成23年 越前市10大ニュース」

Jr.+〔ジュニアプラス〕 (毎週土曜日 午前8時45分更新)

1月28日～「北日野バレーボールクラブ」

市の人口

()内は前月比 ※12月1日現在

- ◆総人口 85,419人(-16) ◆男 41,876人(-21)
- 内外国人 3,028人(+9) 内外国人 1,537人(-3)
- ◆総世帯数 29,109世帯(+17) ◆女 43,543人(+5)
- 内外国人 2,108世帯(+4) 内外国人 1,491人(+12)

FM79.1
MHz

『たんなん夢レディオ』から市の情報発信!

市内で活躍する市民の皆さんを紹介しています

「越前市民ふれあい通信」

1月23日～29日【地域でがんばっている人紹介 保護司、更生保護女性会の活動】

放送 ※毎週月曜日更新 午前8時、午後1時、午後4時半

鯖江市イベント情報

第9回SABAE
スノーフェスタ2012

子どもから大人まで雪国ならではの遊びを通して自然と触れ合うことの楽しさを学びましょう。

とき 1月28日(土)

午後3時～6時半

※荒天時などは中止となる場合がございます。

(当日午前9時に決定)

ところ 西山公園芝生広場

内容 ちようちん作り、雪あそび、雪像作り、エコキャンドル作り

持ち物 ちようちん作り用のペットボトル(角型2リットルのものを底から7cmのところまでカットし、キャップを外したもの)1本、バケツ、シャベル(雪のある場合)、懐中電灯

被災地の復興支援

復興の灯り・エコキャンドル作りを行います。また、復興支援のための募金箱を設置しますので協力ください。

問合先 スノーフェスタ実行委員会(鯖江公民館内)
☎(51)3010

大雪時に国道8号 越前市～敦賀市間で チェーン規制検問を実施します

国土交通省と越前警察署は、平成23年1月の大雪による国道8号の交通マヒの対応として、大雪時にノーマルタイヤ車のチェーン規制検問を実施します。

チェーン規制検問時には、付近の道路の一部が交通規制され混雑が予想されますので、ご理解とご協力をお願いします。

規制内容 国道8号敦賀方面への通行車両のタイヤチェックを実施し、冬用タイヤやチェーンを持たないノーマルタイヤ車の敦賀方面への通行を規制します。

規制時期 大雪警報発令時などに実施予定

検問場所 国道8号 白崎交差点付近

その他 チェーン規制検問時には、県道湯谷王子保停車場線の一部が東方面への一方通行となります。

問合せ先
国土交通省福井河川国道事務所 道路管理課 ☎0776-35-2661
越前警察署 ☎0778-24-0110

市施設の使用料のあり方を改正します

平成22年の市監査委員による行政監査報告で、施設使用料を、負担の公平性の観点から見直すよう求められたことから、市では、各種団体代表者や有識者等々つくる市使用料検討委員会を設置し、使用料のあり方を協議した結果、使用料について、統一基準により一定の負担を求めるべきとの意見を受けました。

市では、この統一基準を基本に各施設の運用基準を設け、本年4月から新たな減免制度として実施することで利用者にとって一定の負担をお願いすることになりましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、各施設の具体的な減免内容については、関係課や施設に問い合わせてください。

平成24年度からの統一基準

- 使用料の減免基準
 - ①減免基準 5割(公共的活動は8割)
 - ②学校教育活動は免除
 - ③公民館などにおける社会教育や地域自治を目的とした使用は免除
- 市が主催、共催、委託する事業は免除

あなたの電子証明書は切れていませんか？

電子証明書の有効期間は3年間です。失効した場合は、国税の電子申告(e-Tax)などに使うことができなくなります。

更新を希望する人は、①番窓口で手続きをしてください。

■電子証明書発行の受付を
毎週火曜日は午後7時まで延長します

延長期間 3月13日(火)まで
問合せ先 市民課 ☎22-3001

越前市はtwitter(ツイッター) による情報発信を行っています

アカウント名 city_echizen

問合せ先 秘書広報課 ☎22-3428

※詳しくは市ホームページをご覧ください。